



横手市社協だより

第1号

編集：(新市)横手市社会福祉協議会 〒013-0022 横手市四日町3番23号
TEL：0182-36-5377 FAX：0182-36-5388 Eメール：shakyou5@agate.plala.or.jp

平成17年10月1日発行

皆さんの笑顔・
そして“ふれあい”を

10月1日(新市)横手市社会福祉協議会誕生



平鹿町



十文字町



横手市



山内村



大森町



増田町



大雄村



雄物川町

社会福祉協議会はこれからも地域と共に歩み続けます

『一人の不幸も見逃さない』…地域が大きくなっても 平成17年10月1日 旧横手平鹿8市町村社協が合併し

社会福祉協議会の合併にご尽力いただいた旧市町村社協会長の

基本は変わりません

(新市)横手市社会福祉協議会が誕生しました

皆様より、社協合併への思いや新市社協への期待などをいただきました。



旧大雄村
社会福祉協議会
会長 佐々木 義広氏

わが「大雄」は、以前から「福祉の村」を掲げて地域づくりをすすめてきました。その中核となつて活動してきたのが社会福祉協議会。昭和三十五年には全県にさがけて全戸会員制を実現。四十二年にはいち早く法人化を成し、推進体制を築いてきております。

子ども会・親の会、それに老人クラブや福祉団体の育成には特に力を入れ、今では地域活動としてしっかり定着、豊かなコミュニティを形成するに至っております。

この度、市町村合併に伴い、社協も統合となりますが、これまでにも育まれた「福祉の心、ネットワーク」をさらに拡げ、一人ひとりが生き生きと、力強く、より輝きを持って進まれることを願っております。



この春、当会から訪問入浴と介護を利用していた女性の方が九十四歳で亡くなりました。後日、ご家族からたいへんなお礼をいただきました。

「私の母は生前、ヘルパーさんが来るのをすごく楽しみにしていましたから『本当に世話になりました』と厚いお礼を述べながら枯木が朽ちるように息を引き取りました」。



旧山内村
社会福祉協議会
会長 樋渡 哲男氏

介護保険がスタートした当時、ヘルパーへの苦情が絶えなかった頃を振り返ると私も故人からたいへんな勇気をもらいました。

新市社協になりましたが、山内村社協のスローガン「介護は体と心に寄りそう仕事です」を忘れません。



旧十文字町
社会福祉協議会
会長 細川 一郎氏

社会福祉協議会発足以来「一人の不幸も見逃さない町づくり」を合言葉に組織を挙げて取り組んできた成果が顕著に見えてきた時だけに、社協合併には一瞬とまどいました。それは、役職員が意欲的に推進してきた事業を今後も継続できるのかという不安からでした。

このように各社協それぞれにおいて問題や不安を抱えながらも、合併協正・副会長会議等で忌憚のない意見を交わした結果、いよいよ十月一日に新市社協がスタートする運びとなりました。

新しい方針による新市協の運営は尊重されなければなりません。大事なことは各社協には歴史があり、地域の特色ある福祉活動の現状を軽んじてはならないということです。どう調和していくかは大きな課題ではありますが、新市協の将来像を示しながら克服し前進することを願っております。



旧増田町
社会福祉協議会
会長 川村 菊治氏

市町村合併に伴う社会福祉協議会の合併は、当初旧横手市を含む五市町村社会福祉協議会による合併協議会が設置され、その後の市町村合併における枠組の変遷を経て、旧増田町を含む横手平鹿八市町村社会福祉協議会合併協議会が設置され、横手市社会福祉協議会の設立を迎えました。

旧増田町社会福祉協議会は、横手市社会福祉協議会増田福祉センターとしての発足となりますが、合併に先立ち介護保険事業への参入等事業の拡充、それに伴う体制整備を図ってまいりました。

今後は、横手市社会福祉協議会として、又地域を拠点とする増田福祉センターとして、地域福祉・住民福祉推進の一翼を新意を新たに果たしてまいります。



旧横手市
社会福祉協議会
会長 松井 正市氏

平成十五年十月「横手平鹿社協合併協議会」を設立して以来精力的に協議を重ね、紆余曲折もありましたが、本日までたつた歴史的な合併のスタートの日を迎えることができました。

献身的にご尽力いただきました役員の方々に、心から感謝申し上げます。

各社協とも長い間、行政と一体となり、地域福祉を支えて参りましたが、少子高齢化、核家族化の進展とともに、年々役割が大きくなって参りました。

また、介護保険事業の実施、この度の合併など、取巻く環境も厳しさを増しております。しかし、長い間積み重ねてきた実績と豊富な人材を活かし、一日も早く規模拡大の効果を活かさなければと思っております。

今後とも地域の皆様の信頼と期待に応えるため努力いたしますので、よろしくご支援願います。



旧平鹿町
社会福祉協議会
会長 戸部 英二氏

平鹿町社会福祉協議会も四十九年間の町の歴史と共に新しい横手市に合併することになりました。

市町村合併の話が始まった頃、前会長であった柿崎町長が公務繁多である事と「補助金を出す側と受ける側が同じ者ではおかしい」という事で副会長にその役を渡した次第でした。行政では手の廻らない部分を社協がカバーして来た訳ですが、これからは「民間で出来ることは民間で」という考えが、国の方針でもあり、社協の活動分野が拡大されていく事は間違いないと思われまふ。平鹿町社協は「平寿苑」という老人施設をいち早く立ち上げ、順調な運営実績をあげていますので、これから一つのモデルケースとなる事と思ひます。今一つ年に一度の福祉大会も「表彰と講演」のパターンから住民参加の「福祉祭り」の様に出来たら、一層意識あるものになるのではないかと、日頃から考えているところです。



旧雄物川町
社会福祉協議会
会長 佐々木 孝志氏

新生横手市でも高齢化が急速に進むことが予想される。六十五歳以上が十七年は二十九割であるが五年後の二十二年には三十割を越え、十五年後の三十二年には三十七割までと驚異的に上昇する恐れがある。

核家族化が進み、女性の社会進出も増え、高齢者だけの世帯、ひとり暮らしの高齢者も多くなつており、家族の介護力は著しく低下している。老々介護による介護疲れで介護者が介護を受ける側に変わるケースも珍しくない。終いには、介護放棄、虐待にまで発展し家庭崩壊の悲劇へ至ることさえある。

介護は知識技術を習得した専門家に任せるべきである。家族はメンタルな愛情を注ぐことで絆を保つことは十分できると思う。福祉施設の充実が待たれるところであり、その役割は益々大きくなっていくと思う。



旧大森町
社会福祉協議会
会長 備前 雄一氏

地域の福祉を担ってきた各社会福祉協議会が大合併することにより、同時に誕生する新横手市の福祉事業をこれまで以上に支えていきます。合併することによって新市協も大きくなり、スタッフも多くなりまふ。これまで以上に専門職が地域の皆様の悩みや弱者の方々のために頑張っていきたいと思ひます。

大森地域は福祉ゾーンとして福祉事務所も置かれまふし、各種施設が整つています。市民の皆様が利用しやすい環境を維持し、安全で安心できる地域社会を創つてまいります。

大森福祉センターのある健康の丘は市民の福祉・医療・保健を守るためのエリアです。どうぞこれまで以上にご利用をお願いいたします。

(新市)横手市社会福祉協議会の設立に伴う 新体制は次のとおりです。

社会福祉法人 横手市社会福祉協議会

〒013-0022 横手市四日町3番23号 TEL.0182-36-5377・0182-36-5388(FAX兼)
E-mail: shakyou5@agate.plala.or.jp

本 部

- 総務課** 適正な法人の運営と総合的な企画及び事業の調整を図ります。
- 地域福祉課** 地域と協働しながら、地域を取り巻く問題や課題の解決に向けた福祉活動を進めます。
- 事業運営課** 誰もが心身ともに健康で安心した生活を送れるように在宅福祉サービスを提供し、適正な事業運営を図ります。

○各旧市町村地域には次のとおり福祉センターが置かれます○

横手福祉センター (旧横手市社会福祉協議会)

〒013-0022 横手市四日町3番23号 TEL.0182-33-8668 FAX.0182-33-8778
E-mail: yokotesishakyo@viola.ocn.ne.jp

平鹿福祉センター (旧平鹿町社会福祉協議会)

〒013-0105 横手市平鹿町浅舞字蔦沼289番地 TEL.0182-24-3283 FAX.0182-24-3286
E-mail: hiraka-shakyo@poem.ocn.ne.jp

雄物川福祉センター (旧雄物川町社会福祉協議会)

〒013-0205 横手市雄物川町今宿字鳴田150番地 TEL.0182-56-2072 FAX.0182-56-2135
E-mail: omonogawa-shakyo@poem.ocn.ne.jp

大森福祉センター (旧大森町社会福祉協議会)

〒013-0525 横手市大森町字菅生田245番地206 TEL.0182-26-3274 FAX.0182-26-4547
E-mail: syakyou@netoomori.gr.jp

大雄福祉センター (旧大雄村社会福祉協議会)

〒013-0452 横手市大雄字大関310番地 TEL.0182-52-3311 FAX.0182-52-3444
E-mail: taiyusha@netoomori.gr.jp

山内福祉センター (旧山内村社会福祉協議会)

〒019-1108 横手市山内土淵字鶴ヶ池31番地3 TEL.0182-53-3009 FAX.0182-53-3009

十文字福祉センター (旧十文字町社会福祉協議会)

〒019-0509 横手市十文字町梨木字御休ノ上29番地 TEL.0182-42-5858 FAX.0182-42-4577
E-mail: j-shakyo@rnac.ne.jp

増田福祉センター (旧増田町社会福祉協議会)

〒019-0701 横手市増田町増田字土肥館173番地 TEL.0182-45-4848 FAX.0182-45-4848
E-mail: masudask@aioros.ocn.ne.jp

特別養護老人ホーム 平寿苑

〒013-0105 横手市平鹿町浅舞字館廻353番地 TEL.0182-38-7011 FAX.0182-38-7012
E-mail: heizyuen@eins.rnac.ne.jp

※なお各センターには地域福祉係、在宅支援係が置かれ、地域の福祉活動を推進します。

編集後記



「紆余曲折」……あまりよいイメージではありませんが、合併までの期間に何度も広報紙等の関連記事に出てきた言葉です。言葉どおり必ずしも順調ではなかった部分もありましたが、合併後のこれからは広報紙に「順風満帆」という言葉が多く出てくるように、一層の努力を惜しまず仕事に取り組んでいきたいと思っています。

社会福祉法人合併公告の結果

社会福祉法の規定に基づき、旧8市町村社会福祉協議会が合併し新市社会福祉協議会を設立することについて公示したところ、異議のある債権者はおりませんでしたのでお知らせいたします。